

牧の原団地集会所改修

平成22年度 牧の原団地集会所改修工事設計

UR都市機構 千葉地域支社

■業務概要・技術的特徴

牧の原団地集会所は団地中央に位置し、管理事務所が併設されている。建物周囲は緑が多く良好な団地環境の中にある。竣工から35年が経過し、建物の老朽化が進み、プランや設備機器が利用実態にそぐわなくなったため、改修工事及び外壁修繕工事を行うこととなった。本業務では、当該改修・修繕工事の基本・実施設計を行った。



《改修前》



《改修後》



《改修前》



《改修後》

○外観 広場と一体利用を想定したデッキテラスと庇を整備

■計画の特徴

- ①ホール空間の有効利用
 - ・利用されていなかったホールを人が集える空間にするため、給湯室をオープンキッチン化し、談話スペースと一体なる空間を計画した。
 - ・既存のトップライトを活かし明るい空間とした。
 - ・住民のサークル活動による作品等を飾れるよう飾り棚を設置した。



《改修前》



《改修後》

○ホール 気楽に立ち寄れる談話空間、車いすに配慮したスロープの整備

- ②UD、バリアフリーへの配慮

- ・玄関にスロープを設置。
- ・多目的トイレの設置。
- ・ドアの引き戸化。
- ・廊下、トイレ等に手摺を設置。



《改修前》



《改修後》

○ホール 大人数で楽しく調理できるオープンキッチンを整備

■計画概要

団地名：牧の原団地
 所在地：千葉県松戸市牧の原
 435-1ほか
 対象棟：牧の原団地集会所
 管理開始：昭和50年
 団地規模：総戸数1643戸
 工事完了：H22年5月



《改修前》



《改修後》

○集会室 木材を多用した温かみのある空間に改修